

# ごあいさつ



取締役頭取 増田 熙男

皆さまには、平素より東和銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行に対するご理解を一層深めていただくために、本年も「TOWA BANK REPORT ディスクロージャー2004」を作成いたしました。2003年度の業績を中心に当行の現況と経営に対する考え方などについて、できるだけ詳しく紹介させていただいておりますので、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

さて、低迷を続けてきたわが国経済は、米国や中国向け輸出の増加とデジタル家電人気を背景にして設備投資が増加するなど、企業部門を中心に回復が見られるとともに、今春以降は雇用・所得環境の改善が見え始め、景気回復の裾野が広がっているように思われます。

一方、金融界におきましても、厳しい経済環境の下、不良債権処理や株式保有に伴うリスクの削減など経営課題に取り組んでまいりました。この結果、不良債権問題もようやく峠を越しつつあります。

こうした中、当行は、時代の変化に機敏に対応し地域金融機関としての役割を十分果たしていけるよう、リテール業務の強化・徹底した経営の効率化を推し進め、営業力・収益力の強化を図ってまいりました。

さらに、飛躍的に発展する情報化社会に適応した業務も積極的に展開し、お客さまへのサービスの一層の充実を図り、地域経済の発展や文化の振興に寄与すべく努めてまいりました。

当行は、昨年4月からスタートした「第6次長期経営計画」の達成を目指し、役員職員一丸となって真に効率的で収益性の高い銀行づくりに取り組んでいます。これからも、地域金融機関としての使命をまっとうし、健全経営に心がけ、地域社会の発展と株主やお取引先の皆さまのご期待にお応えできるよう全力で邁進してまいりますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2004年7月

東和銀行 取締役頭取

増田 熙男